

サイバーだより



令和5年10月18日第24号

長野県警察本部
サイバー犯罪捜査課
026-233-0110

警告

サポート詐欺による被害多発!!

警告

パソコンのインターネットを利用していると突然、「ビービー」という警告音が鳴り、画面に「ウイルスに感染した」などという画面と共にサポート会社の連絡先が表示され、パソコンが動かなくなります。

警告音とパソコンが動かなくなってしまうことに驚き、慌てて表示された連絡先に電話をしてしまうと、パソコンを遠隔操作されてパソコンの復旧作業代金として電子マネーの番号やクレジットカードの番号を入力するように要求されます。

最近では、電話などでインターネットバンキングのパスワードを聞き出したり、ログインするよう誘導され、金銭を不正に送金されるといった被害も発生しています。

もし、警告音が鳴って、パソコンが動かなくなったとしても、慌てることなく、まずパソコンのネットワーク環境を遮断し、表示された電話番号には電話せず、警察に相談してください。

**絶対に
電話しないで!!**



警告画面、警告音に
【慌てない!】

表示の電話番号に
【電話しない!】

電子マネーや
クレジットカード情報を
【入力しない!】
【教えない!】

セキュリティ警告

トロイの木馬 エラーコード AGJ176
セキュリティが感染しています
サポートに連絡する : 050-xxxx-xxxx

パソコンの再起動やキーボードの **Ctrl + Alt + Delete (Del)** を同時に押して「タスクマネージャー」を起動し、ブラウザを強制終了することで、偽の警告画面や警告音は消えます!



サイバー犯罪対策アドバイザーのコラム

長野県警察サイバー犯罪対策アドバイザー
株式会社ラック長谷川長一氏からの寄稿

「フィッシング詐欺」はメールからだけではなく、近年ではSMS、掲示板やSNSなどのオンラインコミュニティや会員制サイトなど多様な手段で送られてきます。面識のある相手でものっとりやなりすましがされている可能性もあります。くれぐれも容易に情報は入力しないように心掛けましょう。

～お知らせ～

長野県警察公式ホームページの「サイバーセキュリティ対策」には、サイバー犯罪の手口や被害にあわないための情報が掲載されています。是非ご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/anshin/cyber/index.html>

